

PcWaveForm アプリケーションノート

CSV ファイルの内容を PcWaveForm で表示する

概要

本アプリケーションノートでは、PcWaveForm で CSV ファイルを扱う方法について説明します。

PcWaveForm では、任意の CSV ファイルをファイルメニューから単純に読み込むことはできず、CSV ファイルを hdr/dat に変換する必要があります。変換方法は、下記 2通りがあります。

PL-U4113 TxtBinConv を利用する

TxtBinConv は、他社製レコーダや AD 変換器などで収録されたタブ、スペース、またはカンマ区切りのテキストベースのチャンネルデータファイルを、当社波形表示・解析プログラム PL-U4101C1 PcWaveForm で扱うことのできるデータファイル形式(テキスト形式のヘッダファイルと、拡張子の異なる同じファイル名のバイナリデータファイル)に変換するためのプログラムです。

ご購入を検討いただく際は、担当営業までご連絡をお願いします。

Archi1 スクリプトを利用する

PcWaveForm のスクリプト機能 (Archi 1) では、テキストファイルから任意の列/行を読み出す構文が用意されています。PcWaveForm の取扱説明書「PL-U4101C1 PcWaveForm Archi_1 Script 記述方法編」の「12.テキストファイルから読み出す」をご参照ください。

また、アプリケーションノート「PcWaveForm スクリプト(archi_1)簡易マニュアル」のスクリプト例に CSV ファイル読み込み～保存可能な例が記述されています。

スクリプト機能は標準で使用可能ですが、スクリプトは読み込むファイルに合わせ作成いただく必要があります。弊社に作成をご依頼される場合、担当営業までご連絡をお願いします。

改定履歴

2020/6/18 Ver.1.00 初版